

# Q-Pitch 2022

オンライン  
開催

## Transforming the World from Kitakyushu

北九州市は、1901年の官営八幡製鐵所の操業以降、日本の高度成長期を支えてきた産業都市で、今なお「ものづくりのDNA」を受け継ぎながら、SDGs未来都市として持続可能な社会の実現に取り組んでいます。

2020年、北九州市は、国のスタートアップ・エコシステム推進拠点都市に選ばれ、強みの「環境・ロボティクス」やDX分野を核としたテック系エコシステムの構築を目指しています。

日本の地方都市・北九州市で、共にイノベーションを創出し、ビジネスによる世界共通の社会課題の解決にチャレンジしませんか。

### 開催日時

2022年1月26日(水) 18:00-19:30 ※日本時間

### 配信方法

ZOOM ウェビナーによる配信

※後日、YouTube上でアーカイブ配信

### ■ 内 容

◎北九州市長 あいさつ

◎北九州市の取組み

市の概要、主な産業、スタートアップ支援策等

北九州学術研究都市における産学連携の取組み

◎課題解決に向けた外国企業との協業事例

株式会社ドーワテクノス (市内企業×外国企業)

SWAT Mobility Japan 株式会社 (北九州市(自治体)×外国企業)

◎市内企業ピッチ

株式会社リヨーワ (DX)

リーフ株式会社 (ロボティクス)

日本環境設計株式会社(環境) ※予定

### ■ 申込方法

下記URL、または、QRコードからお申し込みください。

開催日まで、いただいたメールアドレス宛に、  
視聴用URLをお知らせします。

[URL:https://www.kti-center.jp/invest-kitakyushu/entry.html](https://www.kti-center.jp/invest-kitakyushu/entry.html)



### ■ 申込締め切り

2022年1月24日(月) 17:00 ※日本時間

### 【主催】

北九州市、JETRO

### 【お問い合わせ】

北九州市産業経済局スタートアップ推進課(担当:佐々木、小園)

TEL: +81-93-551-3605

E-mail: san-startup@city.kitakyushu.lg.jp





## 参加企業一覧

### 株式会社ドーワテクノス



電動機の部品供給・改造修理を祖業とする商社で、モータを中心としたリニューアル事業や省人化・省力化を目指したロボット事業にも注力している。

2021年、ドイツのEVO Informationssysteme GmbHの日本支社であるEVO JAPAN(株)と、ICT戦略策定支援などを得意とする(株)リベルタス・アドバイザーとの3社間で業務提携契約を締結し、EVO社の技術を活用して、中小企業のDX推進やDX人材の育成を目指している。

### SWAT Mobility Japan 株式会社



オンデマンドバス運行システムを世界7カ国で展開するシンガポールのモビリティスタートアップ企業の日本法人。

ダイナミック・ルーティング・アルゴリズム(移動の最適化技術)を用いて、高齢化が急速に進む日本が抱える交通課題の解決を目指している。

北九州市において、同市交通局の協力のもと、独自技術を活用した既存のバス路線データの分析に基づく効率的なダイヤ改正案を提案し、今後のサービス化に繋げる検証を行っている。

### 株式会社リョーワ



油圧機器・装置に関する業務を一貫して行える油圧の専門企業として創業。2011年に外観検査事業を開始し画像処理システムの研究開発に取り組んでいる。

同社が開発した、既存の監視カメラを使った三密検知と個人端末への通知を行うシステムは市内の公共施設で実証実験が行われており、地域のコロナ対策に貢献している。さらに、より人間の目に近い外観検査システムを実現するなどAIによる外観検査における研究・開発を進めている。

### リーフ株式会社



「わたしたちは、ひみつの道具をつくりだし、笑顔あふれる未来をつくります」をミッションに、医療・リハビリ・介護ロボットの開発や製造・販売を行っている。

香港、シンガポールで事業を展開するとともに、北九州市立八幡病院などの協力のもと、介助者ひとりで患者を乗せたまま搬送できる省人化・省力化を実現するベッド搬送ロボットの実証を北九州市で行っている。

### 日本環境設計株式会社 ※予定



あらゆるものが循環するサステナブルな社会を目指して、「もの」が循環するプロセスの全てに関わる事業を展開している。

再生ポリエステル製造事業では、衣料品に含まれるポリエステル繊維を溶かし、精製し、もう一度ポリエステル繊維の原料であるポリエステル樹脂を製造する「再生ポリエステル製造事業」、携帯電話を熱分解によって油化処理し、貴金属を効率的にリサイクルする「携帯電話リサイクル事業」などを行っている。